

教科「英語コミュニケーションⅡ」シラバス

I. 学習の到達目標と評価の観点

	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(教科名) 英語 (科目) 英語コミュニケーションⅡ	4	高 2	Landmark English CommunicationⅡ（新興出版社啓林館）、 Vision Quest総合英語（新興出版社啓林館） Engage英文法・語法（いっずな書店） （Aクラスは+Scramble英文法・語法） その他（他テキスト、大学入試問題など）
学習の到達目標	(1) 聞くこと 聞くことを通じて、様々なテーマで要点をつかむ力を養う。 シャドウイングができるまで音読を繰り返し、英文の発音リズムと抑揚をつかむ。 (2) 読むこと 様々なジャンルの長文に触れ、パラグラフリーディングを意識した読解力を身につける。 レッスンの冒頭に通読しての概要把握シート記入などを通して、文脈の理解力を養う。 細部の解説などを通して文法や語法の理解をする。 (3) 話すこと ペアやグループワークを通して、テーマに基づいて語彙力をともなった会話ができる。 パートのまとめとしてスムーズにretellingができる。 レッスンの最後に行う発表などを通して、様々なテーマについて人前で話す技術を養う。 (4) 書くこと レッスンのテーマに合わせた作文で、理解を深めて意見を述べるができる。		
評価の観点	《知識・技能》 既習の文法構文や語句の意味を理解しているか。また、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について聞いたり読んだりした内容について、その情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いたり話したりすることができるか。		
	《思考・判断・表現》 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を受け取り、話の展開や伝え手の意図、概要、要点、詳細を捉えているか。また、論理性に注意して話し、書く際には複数段落を用いて伝えることができるか。		
	《主体的に学習に取り組む態度》 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、積極的に考えようとする姿勢が身についているか。主体的、自律的に英語で伝えようとしているか。他者との違いを踏まえて自身の考えを発展させようとする姿勢が身についているか。		

2. 学習計画及び評価方法等

点数化が難しい科目や課題については、観点別評価とする。	
A：「十分満足できる」状況と判断されるもの……………	100%
B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの………	80%
C：「努力を要する」状況と判断されるもの……………	60%
D：未提出、未実施……………	0%

※教育的効果を考え、事前に生徒に説明した上、扱う教材・内容を変更することもある。

	単元	学習のねらい	学習のポイント、使用教材等
Ⅰ 学 期 中 間 考 査 ま で	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、補語になる分詞のSVOC（Cが分詞）と補語になる分詞のSVC（Cが分詞）の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・自分が驚いた自国または外国の文化について、情報や自分の考えを詳しく伝える。	分詞、代名詞 【Engage】 第07章 分詞 第18章 代名詞の語法
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 【小テスト等】 ・イディオムテスト（Engage）	・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、to不定詞と共に使われる形式目的語のit、節と共に使われる形式目的語のitの意味や構造を理解する。 ・日本が誇れることについて、情報や考えを論理性に注意して伝える。 ・イディオムテストに週1回取り組み、単語力を強化する。	
Ⅰ 学 期	Lesson 2 A Message from Emperor Penguins	・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、比較級を使用した最上級の表現や未来完了形、比較を使用した構文の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	未来完了、比較、付帯状況、使役動詞 【Engage】 第01章 時制 第05章 不定詞 第09章 比較

～ 期 末 考 査 ま で	Lesson 4 Seeds for the Future 【小テスト等】 ・イディオムテスト (Engage)	・タネの保全のための取り組みについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す with + O + α や使役動詞の意味や構造を把握する。また文章から必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・固定種の利点についてF1種と比較しながら、情報や自分の考えを伝える。 ・イディオムテストに週1回取り組み、単語力を強化する。	
2 学 期 中 間 考 査 ま で	Ashura— A statue with Three Faces — Lesson 6 Gaudi and His Messenger 【小テスト等】 ・イディオムテスト (Engage)	・興福寺の阿修羅像について書かれた文章を読み、関係詞の構造を理解する。また文章から必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・修学旅行で訪れる場所に関する知識を深め、先人の思いと現在へ引き継がれる文化を感じ、自国の理解と関心を深める。 ・ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、受動態の分詞構文やifを使わない仮定法の意味や構造を理解する。また文章から必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・イディオムテストに週1回取り組み、単語力を強化する。	関係詞、受動態の分詞構文、仮定法 【Engage】 第02章 受動態 第04章 仮定法 第07章 分詞 第08章 関係詞
2 学 期 期 末 考 査 ま で	Lesson 8 Edo : A Sustainable Society Lesson 10 Our Future with AI 【小テスト等】 ・イディオムテスト (Engage)	・江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、注意すべき関係代名詞の用法や独立分詞構文の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・AIとその活用について書かれた文章を読み、過去についての推量やas ifを使った仮定法の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 ・イディオムテストに週1回取り組み、単語力を強化する。	関係代名詞、分詞構文、助動詞、仮定法 【Engage】 第03章 助動詞 第08章 関係詞

3 学 期 期 末 考 査 ま で	大学入試問題演習	・ 様々なテーマの大学入試問題を読み、 パラグラフリーディングを意識した読み 方に慣れる。また、文章から必要な情報 を読み取り、要点や詳細を把握する。	
---	----------	--	--

【成績評価の概要について】	
(1) 学期における評価の対象	① 定期考査、長期休暇明け課題テスト：《知識・技能》 ② 作文・発表等：《思考・判断・表現》 ③ 授業内テスト、自己分析、提出課題、授業への取り組み姿勢等：《主体的に学習に取り組む態度》
(2) 学期評定の算出方法	定期考査の素点を中心に、作文や発表等の表現活動、授業内テストや提出状況を学期の実施状況に合わせて割合を定めて多面的評価を行う。
(3) 年度末評定の算出方法	年間を通した定期考査の素点を中心に、作文や発表等の表現活動、授業内テストや提出状況を年度の実施状況に合わせて割合を定めて多面的評価を行う。